

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2019-55320(P2019-55320A)
 【公開日】平成31年4月11日(2019.4.11)
 【年通号数】公開・登録公報2019-014
 【出願番号】特願2019-5530(P2019-5530)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月25日(2019.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域に対して遊技媒体が順次に発射される発射手段と、
 閉状態と開状態との間で動作可能な開閉部材を有し、該開閉部材が開状態にあるとき、
 前記遊技領域のうちの特定の転動領域内にある遊技媒体を内部領域へと進入させる入賞口
 手段と、

前記入賞口手段の内部領域に進入した遊技媒体を、特定領域と一般領域とのいずれかに
 誘導するように所定の振分け動作が行われる振分動作手段と、

前記振分動作手段により前記特定領域へと遊技媒体が誘導されたことに基づき、遊技者
 に有利な遊技制御を実行可能な有利遊技制御手段と、

前記振分動作手段による所定の振分け動作に対し、前記特定領域へと遊技媒体が誘導さ
 れるように前記開閉部材の動作にかかる制御を行う当り開放制御手段と、

前記振分動作手段による所定の振分け動作に対し、前記一般領域へと遊技媒体が誘導さ
 れるように前記開閉部材の動作にかかる制御を行うハズレ開放制御手段と、

前記遊技領域に対して発射された遊技媒体を受け入れ可能な受入口と、

前記受入口に遊技媒体が受け入れられたことに基づいて抽選を行う抽選手段と、

前記抽選手段による抽選にて特定の結果が得られた場合、図柄の種別を決定し、該決定
 した図柄の種別に基づいて前記当り開放制御手段と前記ハズレ開放制御手段とのいずれか
 を用いて前記開閉部材を動作させる振分け図柄制御手段と、

前記決定された図柄の種別が前記当り開放制御手段と前記ハズレ開放制御手段とのうち
 の前記ハズレ開放制御手段を用いるものであったにもかかわらず前記特定領域への遊技媒
 体の誘導があったときに特定の態様で外部出力されるように制御する外部出力制御手段と
 を備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段1：遊技領域に対して遊技媒体が順次に発射される発射手段と、

閉状態と開状態との間で動作可能な開閉部材を有し、該開閉部材が開状態にあるとき、前記遊技領域のうちの特定の転動領域内にある遊技媒体を内部領域へと進入させる入賞口手段と、

前記入賞口手段の内部領域に進入した遊技媒体を、特定領域と一般領域とのいずれかに誘導するように所定の振分け動作が行われる振分動作手段と、

前記振分動作手段により前記特定領域へと遊技媒体が誘導されたことに基づき、遊技者に有利な遊技制御を実行可能な有利遊技制御手段と、

前記振分動作手段による所定の振分け動作に対し、前記特定領域へと遊技媒体が誘導されるように前記開閉部材の動作にかかる制御を行う当り開放制御手段と、

前記振分動作手段による所定の振分け動作に対し、前記一般領域へと遊技媒体が誘導されるように前記開閉部材の動作にかかる制御を行うハズレ開放制御手段と、

前記遊技領域に対して発射された遊技媒体を受け入れ可能な受入口と、

前記受入口に遊技媒体が受け入れられたことに基づいて抽選を行う抽選手段と、

前記抽選手段による抽選にて特定の結果が得られた場合、図柄の種別を決定し、該決定した図柄の種別に基づいて前記当り開放制御手段と前記ハズレ開放制御手段とのいずれかを用いて前記開閉部材を動作させる振分け図柄制御手段と、

前記決定された図柄の種別が前記当り開放制御手段と前記ハズレ開放制御手段とのうちの前記ハズレ開放制御手段を用いるものであったにもかかわらず前記特定領域への遊技媒体の誘導があったときに特定の態様で外部出力されるように制御する外部出力制御手段とを備えることを特徴とする遊技機。